


ナショナル電気スチーマ (屋内用)

品番 **GX-7SE1**

取扱説明書

愛情点検	長年ご使用の電気スチーマの点検を!	
	このような症状はありますか?	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転中異常な音、臭いがする。 ● スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ● リモコンの表示部にエラーコードが表示し、再操作してもたびたび同じ表示をくり返す。 ● その他の異常、故障がある。
	▶	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

便利メモ おぼえのために記入されると便利です。

お 買 上 げ 日	年	月	日	品 番
販 売 店 名	電話 () -			
お 近 く の 当 社 ご 相 談 セ ン タ ー	電話 () -			

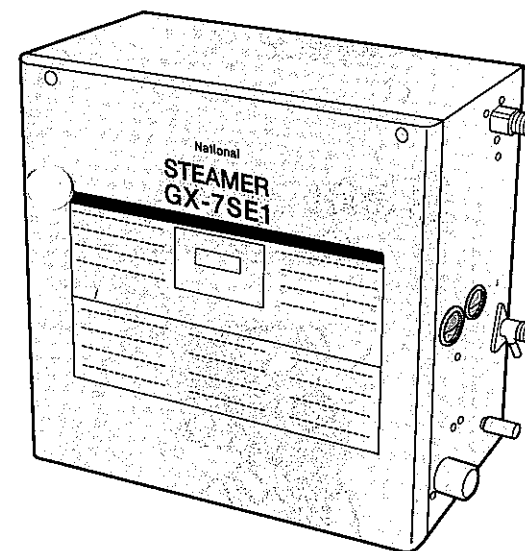
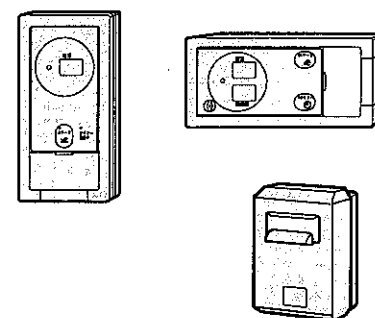
松下電器産業株式会社 ガスシステム事業部

〒639-11 奈良県大和郡山市筒井町800番地

電 話 大和郡山 (07435)-6-1121 (大代表)

工事説明書別添付

- このたびはナショナル電気スチーマをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
- この説明書と別添付の「工事説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。



もくじ	ページ
特に注意していただきたいこと.....	2
各部のなまえ.....	3
準備.....	6
使いかた.....	7
凍結防止について.....	12
日常の点検とお手入れ.....	13
故障かな?.....	14
仕様.....	16
アフターサービス.....	17

正しく使って上手に節約

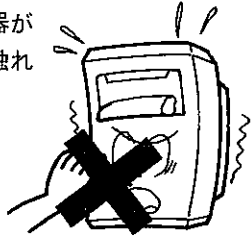
使用頻度の高い業務用にご使用の場合は、安全確保のために必ず定期点検(有料)を受けてください。機能を十分発揮するために分解掃除などの「定期点検・整備」が必要です。実施しないと使用できなくなる場合があります。定期点検を受ける先が不明な場合は、当社にお問い合わせください。

特に注意していただきたいこと

使用上のご注意

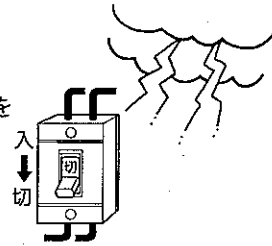
■ 火傷にご注意

スチーム吐出中は吐出器が高温のため絶対に手を触れない。



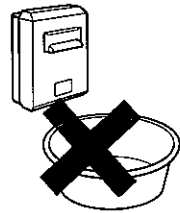
■ 雷のときは

使用を中止し分電盤のブレーカを「切」にする。



■ 吐出器の下に容器を置かない

容器内に高温水がたまり、ひっくり返した時の火傷防止のため



■ 停電があった場合

- 停電後
「使いかた」(7~9ページ)に従って操作してください。

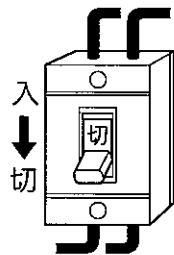
■ 補助用具は

この器具の付属品・補助用具以外は使用しない。

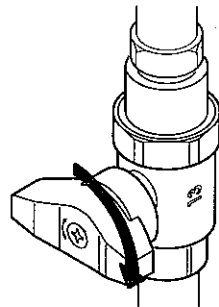
異常時の処置は

万一、臭気、異常音、漏電などを感じたときや、緊急の場合は、あわてずに次の処置をしてください。

1 分電盤のブレーカを「切」にする



2 給水元栓を閉め、

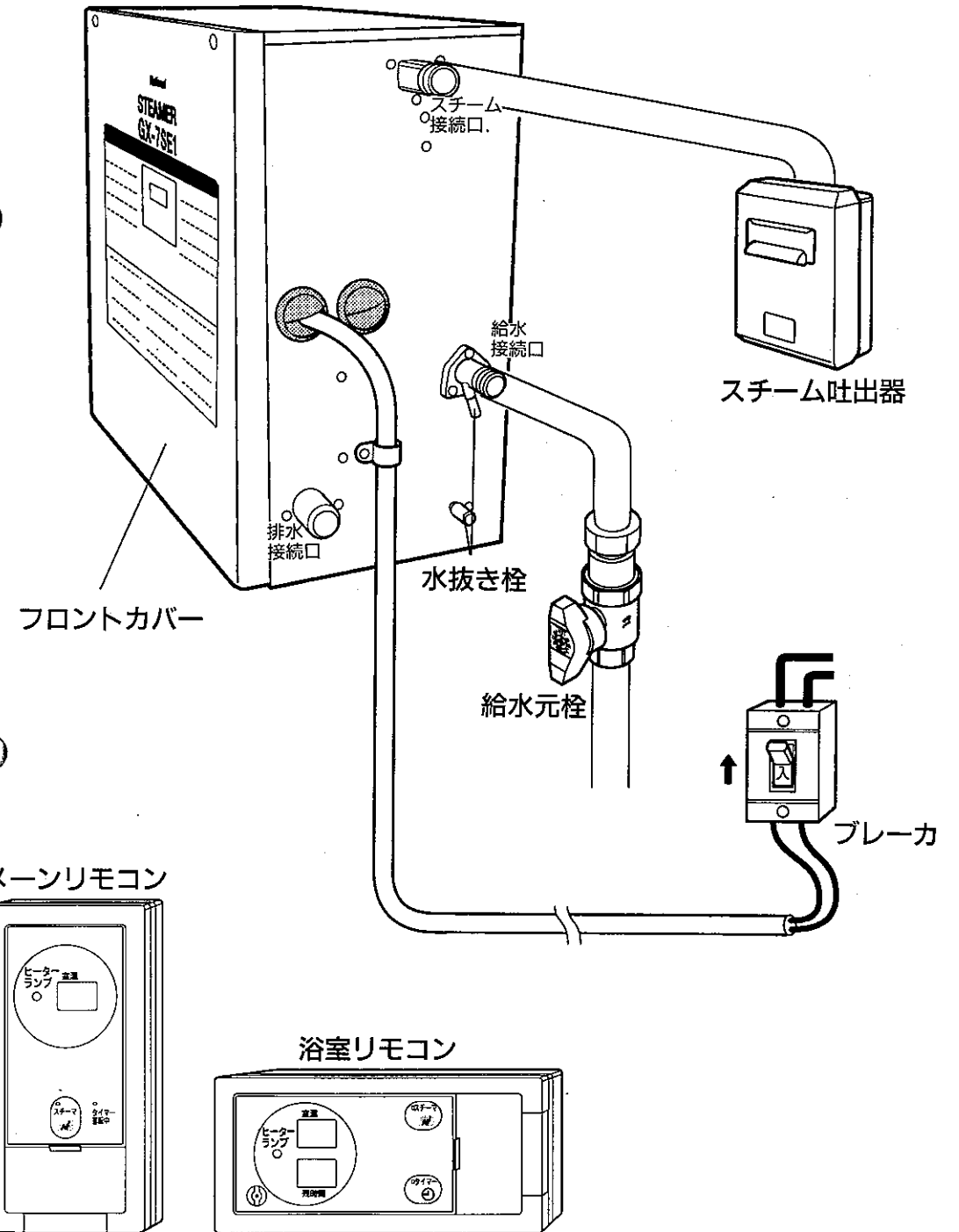


3 お買い上げの販売店へ...



各部のなまえ

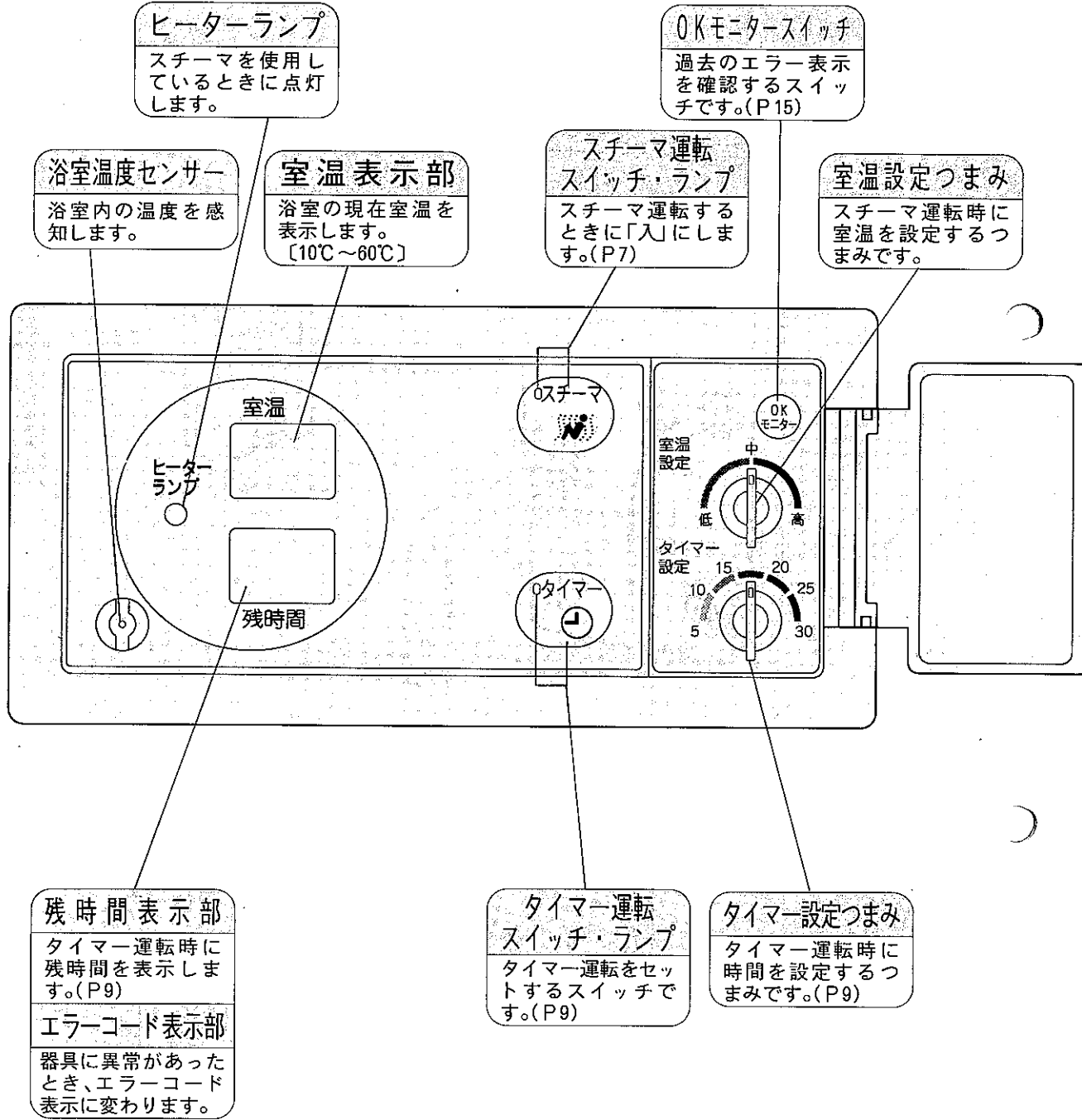
● 外観・構造



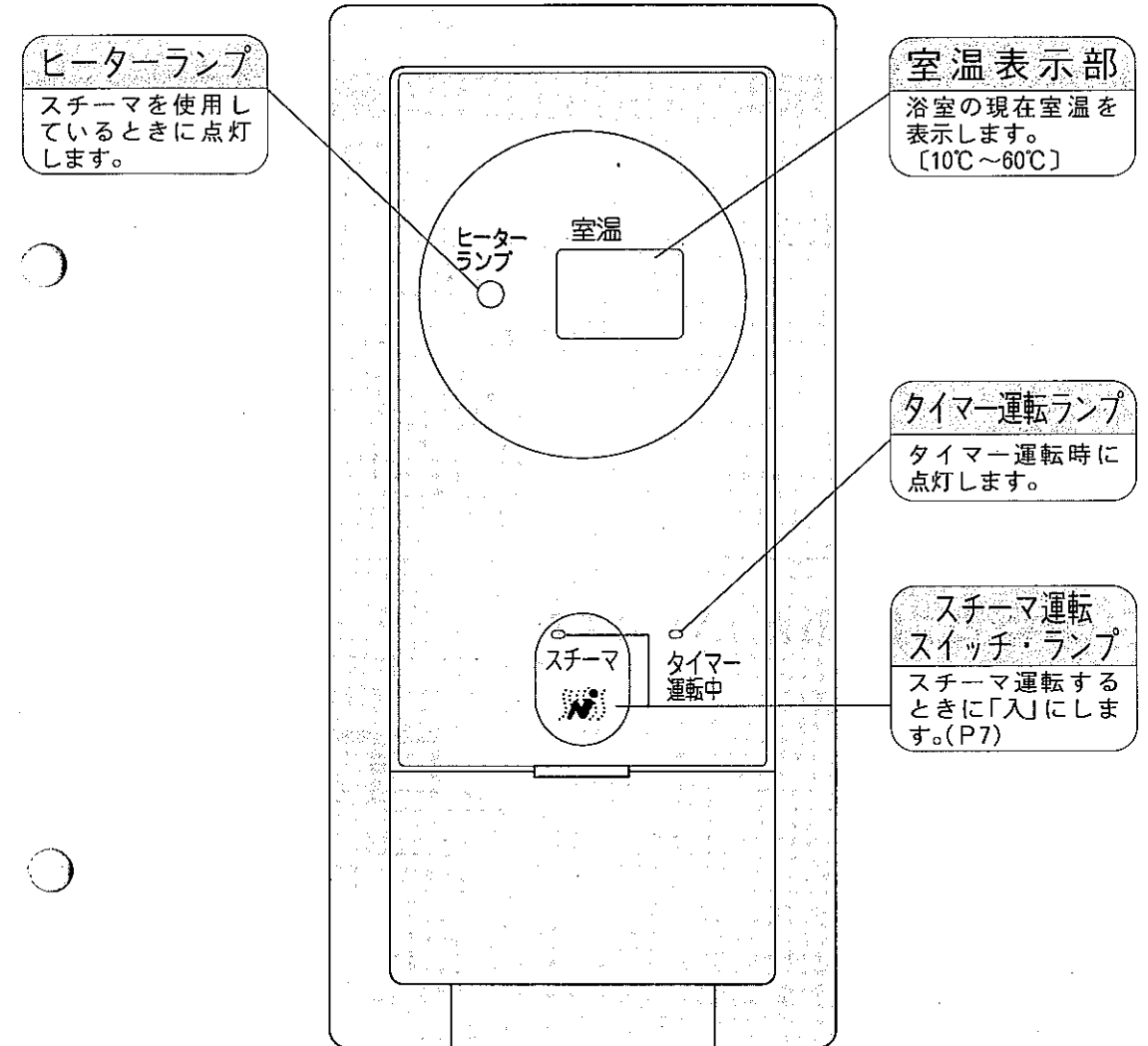
特に注意 各部のなまえ

各部のなまえ

●浴室リモコン



●メインリモコン



各部のなまえ

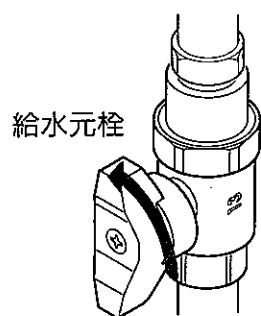
準備

設置工事は

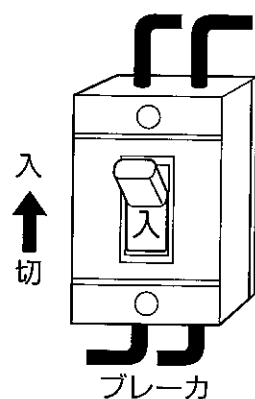
- 必ずお買い上げの販売店へ！
- ご使用前には、設置のしかたが正しいか確認してください。
(工事説明書参照)

ご使用前の準備と確認

1 給水元栓を全開にする



2 分電盤のブレーカを「入」にする



使いかた スチーム浴のしかた

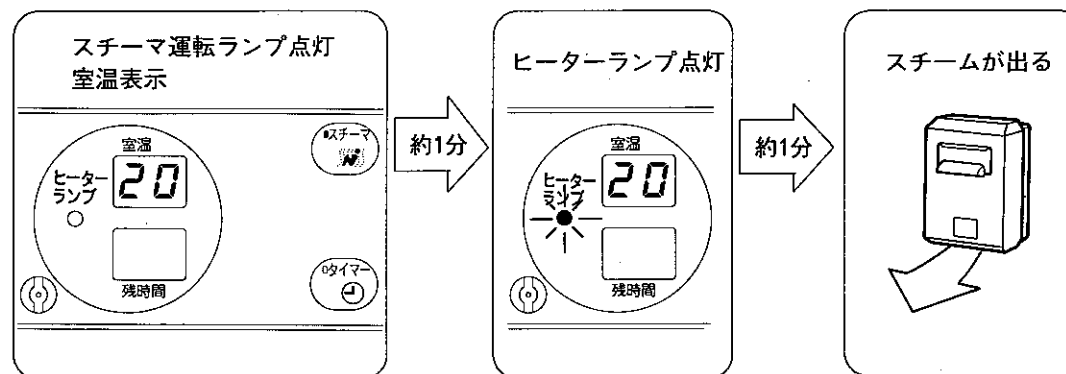
運転

① スチーム運転スイッチを押す

- (浴室リモコン・メインリモコンのどちらかのスチーム運転スイッチを押す。)
- スチーム運転ランプが点灯し、しばらくするとスチームが出ます。(約2分後)



スチーム出しの動作



●浴室温度が約45℃になるまでの目安

浴室の種類(1坪)	冬	春・秋	夏
ユニットバス	30～35分	20～25分	10～15分
タイル浴室	35～40分	25～30分	15～20分

- スチーム運転スイッチを押したままにしておくと、約30分、約60分、約90分後に自動的にスチームが止まる仕様があります。

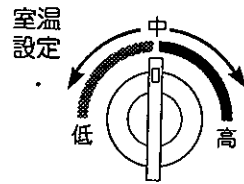


使いかた

浴室リモコンで

2 室温を設定する

- 室温設定つまみをまわし、お好みの室温に合わせます。
約40℃～約50℃の間で調節できます。

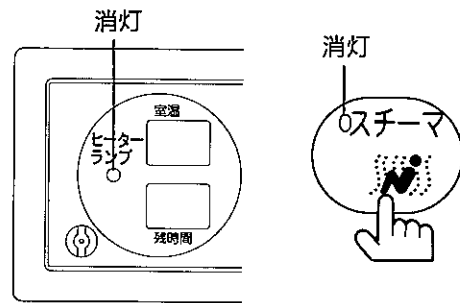


室温設定と浴室温度のめやす
 低……………約40℃
 中……………約45℃
 高……………約50℃

停止

3 スチーム運転スイッチを押す

- (浴室リモコン・メインリモコンのどちら) かのスチーム運転スイッチを押す。
- スチーム運転ランプとヒーターランプが消灯し、室温表示が消えます。

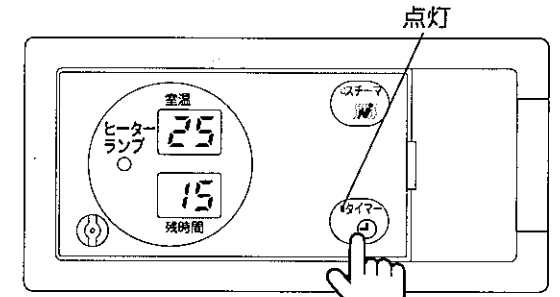


タイマー運転のしかた

- タイマー運転とは、設定時間になると自動的にスチームを停止する機能です。

1 タイマースイッチを押す

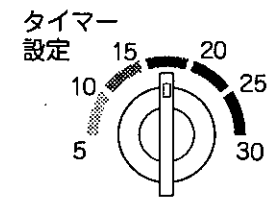
- タイマー運転ランプが点灯し、設定時間(残時間)が表示され、タイマー運転になります。



浴室リモコンで

2 タイマーを設定する

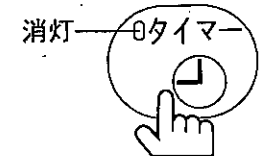
- タイマー設定つまみをまわし、お好みの時間に合わせます。
5分から30分の間で1分きざみに設定できます。
使用中に設定時間を変更したい場合は、タイマー設定つまみで調節してください。



- (なお、設定時間を変更し、タイマー運転が延べ30分以上になると途中で1分間止まります。)

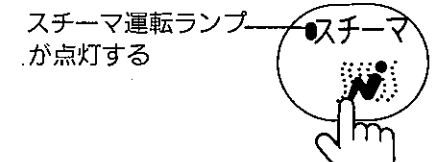
タイマー運転を途中で停止するとき

- タイマー運転スイッチをもう一度押します。



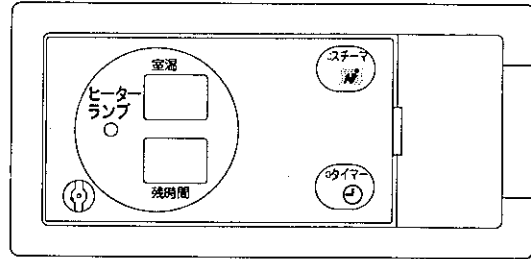
タイマー運転中スチーム運転スイッチを押すと

- スチーム運転に切り換わります。

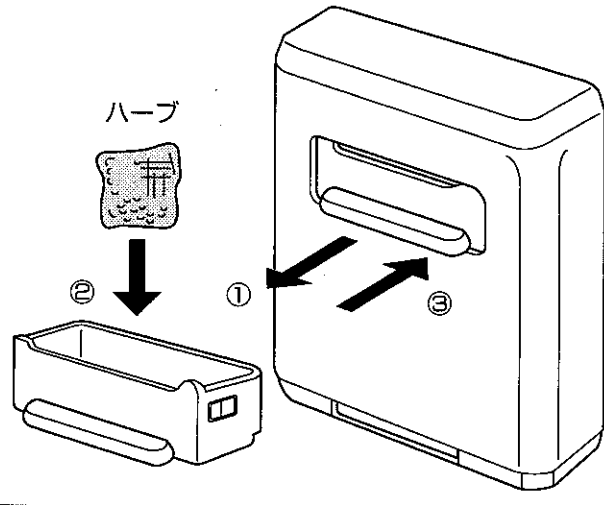


使いかた ハーブ浴のしかた

スイッチを「切」にしてスチームを止めてください。



1 ハーブを入れる



2 運転

P7の「スチーム浴のしかた」に従って操作してください。

●ハーブは、西洋を中心に良い香りがするものや、健康に良いと言われているものがあり、いろいろな用途に使われている植物です。

ハーブは別販品です。

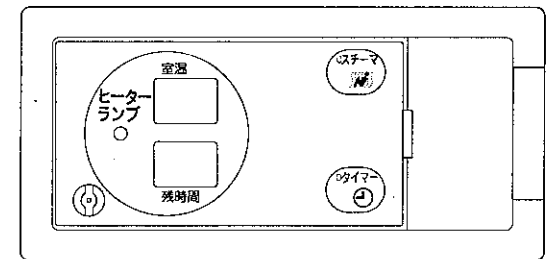
お買求めは……日本緑茶センター株式会社
東京都渋谷区渋谷3-6-2 第2矢木ビル
〒150 Tel 03 (3360) 7811

準備しているハーブの種類…… ●ペパーミント ●ローズマリー ●カモミール
●ラベンダー ●ローズ ●セイボリー

ご注意 ■ハーブを入れるときは
必ずスイッチを「切」にして！（スチームが出ている状態では危険です。）
■ハーブ使用後は
スチームを止め、袋ごと捨てる！（そのままにしておくと腐ります。）

使いかた フォグシャワーのしかた

スイッチを「切」にしてスチームを止めてください。



混合水栓・フォグシャワーは別販品です。

1 シャワーの水栓を開く

〈サーモスタットタイプの場合〉
①湯温調節つまみをまわし、水側に
する
②切換ハンドルをシャワー側へまわす
③シャワーヘッドのリングをまわし
フォグシャワーにする



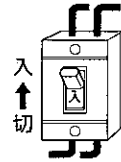
使いかた

凍結防止について

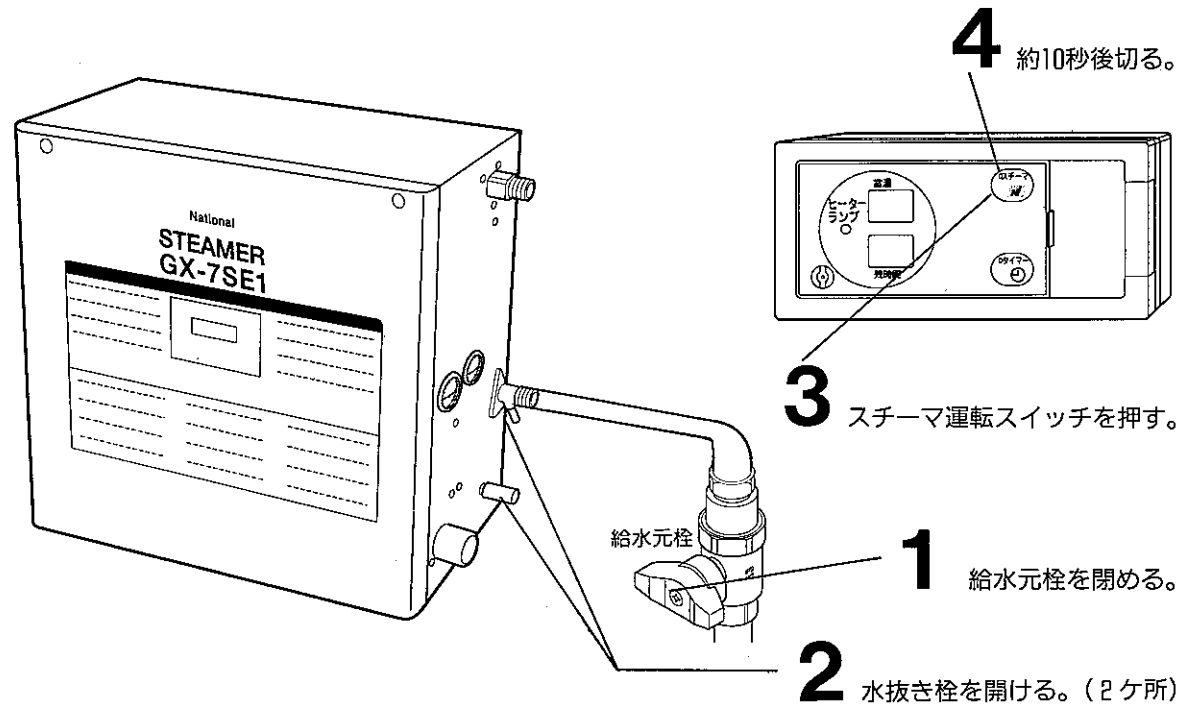
- 凍結すると器具の破損・異常をおこし、水漏れや空だきなどのおそれがあります。
- 長期間使用しないときは、必ず水抜きを行なってください。
- 凍結による修理は有料です。

方法1. 凍結予防ヒータによる方法 (気温0℃~-15℃のとき)

- 気温が0℃近くになると、ヒータのスイッチが入り保温します。
- 分電盤のブレーカを「切」にすると、ヒータが作動しません。



方法2. 水抜きによる方法 (冷え込みが厳しいとき)



配管バルブ類の凍結防止

「方法1」または「方法2」では、配管バルブ類の凍結防止はできませんので、ご注意ください。

凍結して水が出ない場合

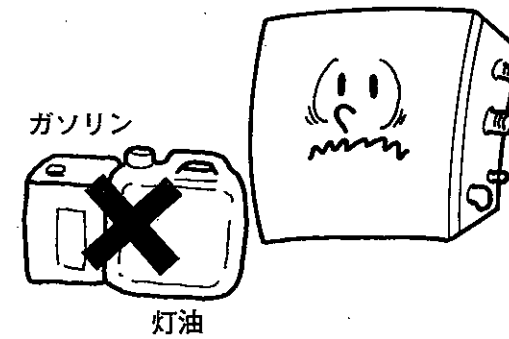
水道栓を開け、水が出るまで待ち、使用してください。

日常の点検とお手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓を閉め、分電盤のブレーカを「切」にし、器具が冷えてから行ってください。

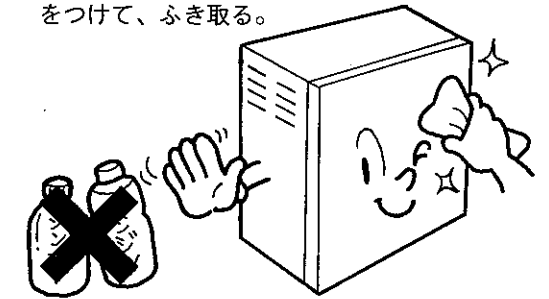
点検の方法

- 本体・配管からの水漏れは？
- 器具の異常音は？
- 外観に異常はみられませんか？
- 器具の周囲は？
燃えやすいものを置いていませんか。

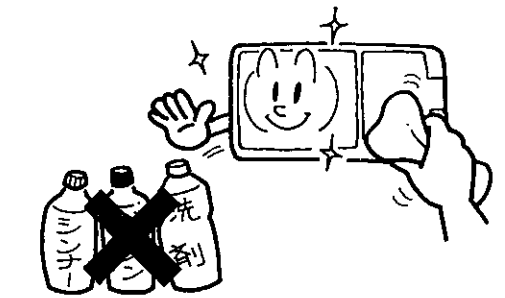


お手入れの方法

- 本体が汚れたときは？
布または、スポンジに台所用洗剤（中性洗剤）をつけて、ふき取る。

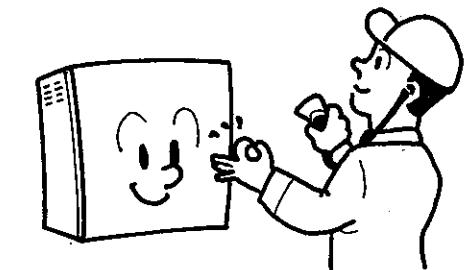


- リモコンが汚れたときは？
水を付けた布をかたく絞り、軽くふき取る。



定期点検について

- この器具は、機能を十分発揮するために、分解掃除などの「定期点検・整備」が必要です。（実施しないと使用できなくなる場合があります。）
- 必ず「定期点検・整備契約」をお結びください。
- 詳しくは、ご購入先にご相談ください。



故障かな？

ご使用中に、ふだんと違った状態になったときや不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止され、十分な点検をしてください。

現象	点検事項	処置方法
運転しない。 (ヒータランプが点灯しない。)	電源が切れている。	分電盤のブレーカを「入」にする。
	給水元栓が全開になっていますか。	給水元栓を全開にする。
	断水していませんか。	再通水するまで待つ。
	凍結していませんか。	解凍するまで使用を中止する。
	停電していませんか。	再通電するまで待つ。
使用中にスチームが止まる。	給水元栓が全開になっていますか。	給水元栓を全開にする。
	停電していませんか。	再通電するまで待つ。
スチームが出ない。	給水元栓が全開になっていますか。	給水元栓を全開にする。
	断水していませんか。	再通水するまで待つ。
	凍結していませんか。	解凍するまで待つ。

上記の処置をしても直らないときは、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

次のような場合は故障ではありません

現象	説明
使用途中に一旦スチームが止まる。	長時間使用の場合、30分運転1分停止をくり返します。
使用途中にスチームの吐出が弱くなる。	浴室内の温度が設定温度に達すると自動的にスチーム量をコントロールします。

異常時には、安全装置が働きます

- 過電流が流れた場合運転を停止します。……………電流ヒューズ
- 空だきした場合運転を停止します。……………空だき安全装置
- 電気回路に漏電が生じた場合電気を停止します。……………漏電安全装置
- 器具の温度が異常に上昇した場合停止します。……………過熱防止装置
- 器具内のスチーム圧が異常に上昇した場合器具の損傷を防止します。……………圧力安全弁

上記の安全装置が働いた場合
運転スイッチを「切」にし、給水元栓を閉め、お買い上げの販売店に連絡してください。

OKモニターについて

この器具には、不具合が生じたときにその原因をOKモニターで知らせる機能があります。運転スイッチを「切」にしOKモニタースイッチを押すと(約2秒以上)、過去のエラーコードを呼び出せます。下表のOKモニターの表示に応じた処置を行ってください。

表示	原因	処置方法
00	スチーマ運転を90分したためです。	スチーマ運転スイッチを押し直してください。
27	排水弁の「開」「閉」未検知のためです。	スチーマ運転スイッチまたはタイマー運転スイッチを押し直してください。
31	浴室リモコンのサーミスタが、オープン・ショート故障したためです。	運転スイッチを「切」にしてお買い上げの販売店へ連絡してください。
43	熱交換器水位センサに異常信号が入力したためです。	スチーマ運転スイッチまたはタイマー運転スイッチを押し直してください。
66	排水弁の「開」「閉」に異常が起こったためです。	スチーマ運転スイッチまたはタイマー運転スイッチを押し直してください。
67	給水電磁弁に異常が起こったためです。	
69	ヒータ加熱中の空だきを検知したためです。	運転スイッチを「切」にしてお買い上げの販売店へ連絡してください。

上記以外の表示がでる場合は、スチーマ運転スイッチまたはタイマー運転スイッチを再操作してください。

再操作しても同じ表示がでる場合は分電盤のブレーカを切らないでお買い上げの販売店へ連絡

仕様

品名	電気スチーマ	
品番	GX-7SE1	
型式	GX-7SE1	
種類	スチーム供給方式	先開放式
	設置方式	屋内用
使用水圧	30 kPa (0.3 kgf/cm ²) 以上	
外形寸法	本体	高さ403mm × 幅385mm × 奥行215mm
	メインリモコン	高さ198mm × 幅96mm × 奥行21mm
	浴室リモコン	高さ96mm × 幅198mm × 奥行20mm
	スチーム吐出器	高さ130.5mm × 幅96mm × 奥行46.5mm
質量	本体	17kg
	メインリモコン	0.3kg
	浴室リモコン	0.3kg
接続	給水	15A (R1/2)
	スチーム	15A (R1/2)
排水管径	直接排水方式	25A以上(1インチ以上)
	排水タンク方式	15A (R1/2)
電気関係	電源	AC200V 50/60Hz
	消費電力	50/60Hz 7.1kW, 凍結予防ヒータ48W (リモコンスイッチ「切」のとき: 約4W)
	電源電線	φ3.2 (VVVFケーブル) または8mm ² キャブタイヤケーブル
浴室温度調整	約40℃～約50℃	
蒸発能力	出力(最大)	158g/min
	出力(最小)	15g/min
給水方式	間欠式自動給水方式	
排水方式	自動排水方式	
安全装置	過熱防止装置・空だき安全装置・圧力安全弁 漏電安全装置・電流ヒューズ・誘導雷保護装置・凍結予防ヒータ	
付属品	浴室リモコン(一式)・メインリモコン(一式)・スチーム吐出器	
別販品	2心ケーブル 排水タンク(システム部材センター扱い: AD-G7SE1T)	

アフターサービス

(1)修理を依頼されるとき

「故障かな?」(P14~15参照)に従ってお調べになったうえで、直らない場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

お買い上げの販売店にご依頼にならない場合はお近くの「ご相談センター」(別紙一覧表参照)にご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号 ●訪問ご希望日
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障又は異常の内容(できるだけ詳しく)

(2)補修用性能部品の最低保有期間

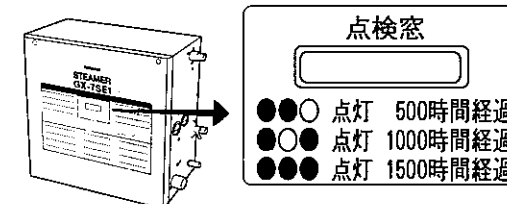
電気スチーマの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

(3)アフターサービス等についてわからないとき

お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談センター」(別紙一覧表参照)にお問い合わせください。

(4)定期点検・整備の契約をおすすめします。

- この器具は、機能を十分発揮するために、分解掃除などの「定期点検・整備」が必要です。(実施しないと使用出来なくなる場合があります。)
- 必ず「定期点検・整備契約」をお結びください。
- 定期点検・整備の内容は、熱交換器内部の点検、スケール除去、フロート、熱交換器フタ、水位センサの点検、掃除、交換などです。契約については、販売店にご相談ください。



使用時間は、点検窓をのぞいて確認してください。

- ①500時間経過のランプが点灯したら、ご購入先にご連絡してください。
- ②1000時間経過のランプが点灯したら、定期点検・整備が必要です。

メモ欄

メモ欄

